

## 「令和5年度いわて新農業人チャレンジファーム第8回研修を開催しました！」

第8回の研修は、令和5年7月7日(金)に、雫石町内の有限会社ファーム菅久様で現地研修を行いました。

ファーム菅久様は、農業経営に意欲的に取り組み優れた功績をあげた農家や団体を表彰する「日本農業賞」の個別経営の部において、大賞を受賞されている経営体であり、本研修では、菅原紋子常務取締役より講義をいただきました。

始めに、会社概要や加工・販売について、「安全、安心、健康、信頼」の経営理念を基に、土づくりからこだわった生産を行っていることや、ホップの生産や加工業務など、地域の方々との連携についてお話しいただきました。

併せて、インターネットクラウドを利用した営農システムや直進アシストトラクター、ドローンなどのスマート農業を導入しており、

作業の効率化を図っているとのことでした。

また菅原常務から、「どのようにしたら会社を続けていけるか、国の政策も考慮して経営している。コストをかけず、既存設備を大切に使用しながら、これからもお米作りを継続していきたい。」との熱い想いを聞くことができました

質疑応答では、受講生から予定時間を超える質問がされ、経営者から直接お話を聞き、多くのことを学んだようでした。

現地研修のあとはコテージむらに戻り、栽培野菜の管理作業を行いました。研修を重ねるごとに作業速度が上がり、短時間で多くの作業が出来るようになってきました。

次回の研修は、7月14日(金)、15日(土)に病害虫・雑草総合管理に関する講義、実習ではにんじんの種、栽培野菜の管理を行う予定です。



現地研修①「大規模稲作」における講義の様子



会社概要について講義される菅原紋子常務取締役



施設について説明を受ける様子



栽培野菜の生育状況を確認する様子